

2017 年度事業報告書

特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー

I. 事業期間

2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

II. 事業報告

<全体総括>

特定非営利活動法人 介護支援の会 松原ファミリーの主要部門であるデイハウス松原「ファミリー」の運営に関しては、残念ながら 2017 年度は相当な収入減を出してしまいました。松原市のデイサービス事業所の増加と共に利用者のサービス選択肢が増え、軽介護度の利用者増加に伴う対応職員の増員等、通所介護事業所単独の運営の難しさを痛感いたしました。地域啓発もさることながら、利用者数の拡大に取組み、これまで以上の経営努力をしていきたいと考えています。

2017 年度は、サービス利用者本人へのアプローチだけでなく、本人を取り巻く環境や、地域づくりへの積極的な参加が不可欠であるという認識から、第 7 期「NPO 発！“市民のまなび”応援事業」の補助金を受け、3 回目となる認知症高齢者徘徊(一人歩き)声掛け模擬訓練を河合地区で実施しました。

その過程で、地域住民から「認知症になったらどうしたらよいのか?」「地域で困っている高齢者や認知症の人がいたらどのように対応すればよいのか?」という声を多く聞きました。日頃、「松原市広報」や「社協まつばら」、当法人発行の「松原ファミリーニュース」等と呼び掛けているにもかかわらず、いざ具体的な場面に直面した時の対応や、相談先に戸惑いのある人が多いようです。

身近な、地域の各関係団体(町会、老人会、地区福祉委員会、民生児童委員、自主防災組織等)が、特定した個人に対しての地域住民の具体的な見守りと支援のためには、団体相互の連携が不可欠です。高齢化していくなかで、次世代に対する地域リーダーの育成も必要だと感じました。このことは、地域包括ケアシステムが求める個々の状況やその変化に応じて、介護サービスを中心に医療をはじめ様々な支援が継続的、包括的に提供される地域づくりの仕組みと同じだと感じ、推し進めてまいりました。

毎年実施している各イベント行事も地域住民の協力を得ながら成功を収めることができました。元希者カフェスタッフ養成講座、きらり活動員フォローアップ講座への協力や、各地域・他団体からの要請にも対応して、介護予防啓発事業や家族介護教室、単独の「認知症への理解」に向けた講座を開催してきました。

行政との協働についても松原市の各委員会、審議会に参加し、外部団体の評議委員会や理事会にも協力し、地域貢献に取り組んでまいりました。

大阪府ええまちプロジェクトの 1DAY チャレンジに応募し、フェイスブックの立ち上げを行い、その後大交流会では、当法人の発表にも松原市、生活支援コーディネーターの参加も得て、認知症対応について考える機会を共有しました。

<事業の実施状況>

1. 介護保険法による通所介護の居宅サービス事業

- ① 地域密着型認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護
デイハウス松原「ファミリー」

[内 容] 2017年度は、利用者家族の介護力の低下と限界を痛感しました。日々の主介護を担う利用者家族が、就労のために家族として十分な介護や見守りが難しい方や、高齢で老老介護状況の中、自身の体力低下や傷病のため介護が難しくなり、限界に達した方が何人もいらっしゃいました。「ファミリー」はその介護力の低下や限界を補うべく、利用者の「その人らしさ」を尊重しながら質の高い介護を提供しました。また、利用者や利用者家族からの悩みや不安、介護の相談や要望にもその都度、積極的に耳を傾け、毎月第1火曜日には家族交流会を開き、介護のより良いあり方について一緒に考えてきました。

しかしながらデイサービスの事業収益高は、前年比89.9%、予算比85.1%、1日平均利用者数は、8.5人(1日定員は12人)と厳しい実績でした。

介護スタッフに対しては、資質向上のため、毎月の施設内研修の他、スタッフの自主参加研修も実施しました。また、外部研修への参加も促し、前年に引き続き、「認知症介護実践者研修」を非常勤スタッフ1名が受講しました。

ボランティアの参加は、延べ人数1,113人の参加がありましたが、依然、高齢化と新規参加者の少なさが課題でした。

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」

[日 時] 月曜日から土曜日の9時15分から16時20分 延べ開所日 308日

[対象者] 要支援・要介護の若年性認知症を含む高齢者 延べ利用者数 2,619人

② デイハウス松原「ファミリー」運営推進会議の開催

[内 容] 年3回の開催を実施し、以下の内容を報告し、提言をいただきました。

- * デイ運営状況報告・利用者状況・ヒヤリハット・職員状況・社内研修
- * 法人事業報告
- * 各委員からの提言等

[参加者]	デイハウス松原「ファミリー」利用者	山口 勇
	デイハウス松原「ファミリー」元利用者家族	廣瀬 啓子
	城連寺連合町会会長	長谷川政久
	城連寺地区民生児童委員	片山ヨシノ
	松原介護者家族の会	山本 紀子
	松原市地域包括支援センター徳洲会	西島 茂男
	李 クリニック	李 佐智子
	友の会ボランティア	大伴ヒロ子
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー理事	熱田 光子
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー理事	數井 誠子
	デイハウス松原「ファミリー」施設長	林 祐二
	特定非営利活動法人 介護支援の会松原ファミリー管理者	豊永 雅雄(進行)
	デイハウス松原「ファミリー」副施設長	桂 正子(書記)

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」

[日 時] 2017年 4月 27日

2017年 8月 24日

2017年 12月 21日

2. 在宅介護に関するサービス提供事業

① 介護用品の共同購入事業

[内 容] 紙おむつの共同購入を行いました。

[場 所] 介護支援の会松原ファミリー

[日 時] 随時

[対象者] 地域の居住する紙おむつを必要とする方

3. 福祉に関する啓発及び推進事業

① 介護予防普及啓発事業(松原市委託事業)

「認知症介護予防教室」及び「家族介護教室」

[内 容] 地域の高齢者や市民に、認知症の理解と地域で支えあうことの大切さや、自らの介護予防の視点に立った学習の機会を提供しました。介護者には認知症の理解や介護の方法、リフレッシュして介護ができるように、学習と相談の機会を提供しました。(詳細は下記のとおり)

[対象者] 地域の高齢者と市民

<認知症介護予防教室>

日 時	内 容	講 師	場 所	人数
2017年 7月23日 13:30～15:30	認知症予防教室 自分自身の現状を知ろう!	NPO 法人 介護支援の会 松原ファミリー 代表 理事 豊永雅雄	まつばら テラス(輝) 多目的ホール	60
2017年 11月9日 13:30～15:30	歌って笑って介護予防 なつかしの歌や童謡を 大きな声で歌いましょう! ～回想法を利用して～	デイハウス 松原「ファミリー」 施設長 林 祐二	高見ヶ丘 公民館	23
2017年 11月19日 13:00～14:30	高齢者の現状と レクリエーション ～棒体操とシナプソロジー～	NPO 法人 介護支援の会 松原ファミリー 代表 理事 豊永雅雄	天美北三 西町会会館	52
2017年 12月14日 13:30～15:00	棒体操と頭の体操	NPO 法人 介護支援の会 松原ファミリー 代表 理事 豊永雅雄	高見ヶ丘 公民館	18

<家族介護教室>

日 時	内 容	講 師	場 所	人数
2017年 7月9日 13:00～14:30	一人でできる棒体操 ～新聞を使った棒を使って 転倒予防に取り組みましょう～	NPO 法人 介護支援の会 松原ファミリー 代表 理事 豊永雅雄	天美北三 西町会会館	30

② 「松原市介護予防支援きり活動事業」への協力

[内 容] 「きり活動員」の受入れを始めて3年目になります。デイハウス松原「ファミリー」では 18 名の方が活動し定着されています。今年度の参加者は延べ 447 名でした。また、きり活動員ステップアップ講座に講師として協力しました。

③ 地域の高齢者の集いへの協力

[内 容] 河合ミニデイや、市内各地域の老人クラブ・地区福祉委員会・松原市社会福祉協議会等が開催する高齢者の集いの依頼に協力し、体操やゲーム等のプログラムを提供しました。

④ 認知症や高齢者に関する講演及び交流事業

[内 容] 小学生を対象に、認知症や高齢者についての福祉教育を目的とした講演やデイハウス松原「ファミリー」での交流を実施しました。昨年度に引き続き、保育園児の訪問による交流がありました。(詳細は下記のとおり)

日 時	内 容		場 所	人数
2017 年 4 月 20 日	天美北保育園4才児	交 流	松原「ファミリー」	18
4 月 24 日	天美北保育園 4 才児	交 流	松原「ファミリー」	18
5 月 19 日	天美北保育園 5 才児	交 流	松原「ファミリー」	14
6 月 6 日	天美北小学校 3 年生	認知症キッズ サポーター養成講座	天美北小学校	約 50
6 月 7 日	天美北小学校 3 年生	交 流	松原「ファミリー」	16
6 月 8 日	天美北小学校 3 年生	交 流	松原「ファミリー」	16
6 月 9 日	天美北小学校 3 年生	交 流	松原「ファミリー」	16
6 月 13 日	天美北保育園 5 才児	交 流	松原「ファミリー」	18
6 月 23 日	松原高等学校 1 年生	社会体験	松原「ファミリー」	5
7 月 9 日	河 合 子 供 会	認知症キッズ サポーター養成講座	河合小学校	約 30
9 月 14 日	天美北保育園 1 才児	交 流	松原「ファミリー」	8
12 月 27 日	天美北保育園 2 才児	交 流	松原「ファミリー」	10

⑤ 研修・実習等受け入れ事業

[内 容] 大阪府立大学看護学部の実習を受け入れました。

[場 所] デイハウス松原「ファミリー」

[日 時] 随時

[対象者] 大学生 延べ 28 名

4. 福祉に係わる他団体との交流、連携及び協力事業

① 「松原介護者家族の会」への支援

[内 容] 寝たきりや認知症の家族を介護する当事者組織である家族会の事務局を当法人に置き、会運営の支援を行いました。

② 認知症サポートプロジェクト

[内 容] 認知症の人の課題や各参加団体の活動状況と課題を共有し、検討事項について議論と方向性を見出していこうとする自発的会議です。

特定非営利活動法人 介護支援の会 松原ファミリーが「認知症高齢者徘徊(一人歩き)声掛け模擬訓練」への協力を要請し、1年近くをかけて計画し松原市河合地区で開催しました。多数の参加者に、認知症の人の徘徊への関心の高さをあらためて感じました。

また、「認知症初期支援チーム(オレンジまつばら)」の稼働について、松原市高齢介護課より経過報告があり、3月より当プロジェクトに加わりました。

[場 所] まつばらテラス(輝)会議室

[日 時] 2017年5月26日 7月27日 9月28日 11月30日
2018年1月18日 2月8日 3月22日

[参加団体] (福)松原市社会福祉協議会・松原介護者家族の会・松原市居宅介護支援事業所連絡会・松原市グループホーム連絡会・松原市(高齢介護課)・松原市地域包括支援センター社会福祉協議会・松原市地域包括支援センター徳洲会・松原ファミリーボランティア・松原市認知症初期集中支援チーム(オレンジまつばら/3月22日より参加)・NPO 法人介護支援の会松原ファミリー

[補 足] 当プロジェクトチームは、2003年に認知症に関わるネットワーク構築のために、当法人が各団体に呼びかけて発足したものです。認知症についての正しい理解を深め、認知症の人と家族への地域支援を推進する活動を、事務局である松原市社会福祉協議会とともに進めてきました。

③ 松原市デイ連絡会

[内 容] 松原市デイ連絡会は松原市内にあるデイサービス・デイケアの事業所が集まり、より良いサービスが提供できるように、学習会や情報交換などを行っており、現在35事業所が加盟しています。以下活動に参加した内容です

2017年 8月30日	緩和型サービス利用事業所交流会	5名
2017年 10月24日	棒体操講習会	5名
2018年 3月22日	2017年度総会	6名

④ 城連寺盆踊り

[内 容] 地域でより多くの方々にデイハウス松原「ファミリー」を知って頂くために、「焼きそば」「冷たい飲み物」の販売に加え、「人形すくい」や「型抜き」を出店しました。

[場 所] 城連寺公園予定地

[日 時] 2017年8月19日(土)

⑤ バオバブとみんなのWA2018

[内 容] バオバブ福祉会の「バオバブとみんなのWA2018」に参加し、例年行ってきた物品バザーに替えて、「輪投げ」、「型抜き」を出店しました。

[場 所] はーとビュー

[日 時] 2018年3月17日(土)

⑥ その他、外部への講演活動等

日 時	内 容	場 所
2017年 4月19日	マツサポ出張講座	城連寺コミュニティセンター
4月21日	認知症予防教室	一津屋町会館

6月21日	元希者カフェスタッフ養成講座	まつばらテラス(輝)
8月22日	きらり活動員フォローアップ研修	まつばらテラス(輝)
9月1日	元希者カフェスタッフ養成講座	まつばらテラス(輝)
9月7日	おたがいさんカフェ	NICO
9月23日	認知症サポーター養成講座	更池団地集会場
10月12日	認知症予防と転倒予防	松原市図書館
12月5日	元希者カフェスタッフ養成講座	まつばらテラス(輝)
12月7日	おたがいさんカフェ	NICO
2018年 1月27日	認知症サポーターステップアップ講座	まつばらテラス(輝)
2月2日	きらり活動員フォローアップ研修	松原市役所会議室
2月17日	成年後見人養成研修	大阪市社会保険労務士会館

5. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

① “市民のまなび” 応援事業

認知症高齢者 徘徊(一人歩き)声掛け模擬訓練

[内 容] 松原市との協働事業「NPO発！ “市民の学び” 応援事業」の助成を受け実施しました。

認知症予備軍も合わせると、認知症の人が、2025年には700万人とも800万人とも言われています。毎年1万人以上の高齢者の行方不明者が確認され、約480名近くが死に至っています。当日に発見された方ほど生存率が高いことを踏まえ、高齢者の困っている状況を発見したときに、どのように声掛けをするべきかを学びました。また今回は、子ども世代を交えて、地域での見守りや声掛けの仕方を、地域ぐるみで考えていく機会としました。

- ① 講演会「認知症サポート～その人の想いをくみ取る～」と、子供向けには、認知症に対する正しい理解を深めるクイズとゲーム
- ② 劇団ファミリーと子供たちで認知症の高齢者への声掛け寸劇
- ③ 屋外での徘徊模擬訓練～発見時の対応とチーム全体の振り返り

[場 所] 松原市立河合小学校

[日 時] 2018年2月18日(日)

[対象者] 松原一般市民 参加者 132名

協力団体: 河合地区福祉委員会・河合小校区子ども会

認知症サポートプロジェクト(松原市社会福祉協議会・松原市地域包括支援センター社会福祉協議会・地域包括支援センター徳洲会・松原市居宅介護支援事業所連絡会
松原介護者家族の会・特定非営利活動法人 介護支援の会 松原ファミリー
松原ファミリー所属ボランティア・松原市グループホーム連絡会・松原市)

② 第22回 なつかしのうた みんなでうたう ミニコンサート

[内 容] ピアノ伴奏でなつかしの歌を参加者全員で歌いました。ゲストによる三味線の演奏と唄はとても楽しく、元気が出たと好評でした。

* ゲスト(三味線と唄)・・・松永朋子・松永翔英 * ピアノ伴奏・・・岡田陽子・岡田征長

[場 所] ゆめニティプラザ 多目的ホール

[日 時] 2017年6月11日(日)

[対象者] 一般市民 参加者 220名

[備 考] このミニコンサートは松原市社会福祉協議会を通じて共同募金歳末助け合い募金より助成金を頂きました。

③ 地域コンサート

[内 容] 音域の異なるサクソフォン奏者4人による演奏を鑑賞後、サクソフォンの伴奏でみんな一緒に、なつかしのうたを歌いました。歌集を点字打ちして数部持参くださった方がいらして、視覚障害の方がとても喜ばれて、歌っていらっしやいました。温かい気持ちの繋がりを感しました。

* ゲスト・・・ローズサクソフォンカルテット

[場 所] 城連寺コミュニティセンター

[日 時] 2018年3月11日(日)

[対象者] 地域住民 参加者 158名

[備 考] この地域コンサートは②のミニコンサートとともに、松原市社会福祉協議会を通じて共同募金歳末助け合い募金より助成金を頂きました。

④ 第15回 認知症の人と介護者を支援するためのクリスマスチャリティーコンサート

[内 容] 和太鼓、篠笛、津軽三味線のユニット『和華楽(wa-gala)わがら』による演奏。迫力のある演奏に、「感動した」「気持ちが晴ればれとした」「元気が出た」等の感想をたくさんいただきました。演奏の他、和太鼓体験をしたり、みんなでクリスマスソングを一緒に歌ったりと楽しみました。

[場 所] 松原市文化会館

[日 時] 2017年12月10日(日)

[対象者] 一般市民 参加者 363名

[備 考] 会場に募金箱を設置し、その一部を東日本大震災の復興支援団体に寄付しました。

⑤ 「住民参加による認知症デイの10年～私たちの介護NPO～」を広報用資料として提供

[内 容] デイハウス松原「ファミリー」の活動の歩みを記録した本「住民参加による認知症デイの10年～私たちの介護NPO～」を広報活動の一環として提供しました。

[場 所] デイハウス「松原ファミリー」他

[日 時] 随時

[対象者] 地域住民、一般市民、見学者等

⑥ 会報発行・広報活動

[内 容] 年3回発行の法人ニュースやホームページの更新などで当法人の事業の紹介と報告をしてきました。また、イベントのお知らせ等を近隣にポスティングを随時行い、活動への理解と参加を幅広く呼びかける活動を継続してきました。

⑦ 大阪ええまちプロジェクト

[内 容] 大阪府委託事業「大阪ええまちプロジェクト」の、プロジェクト型支援【1DAYチャレンジ】を受け、法人のFacebookを立ち上げました。2月末のプロジェクト総括イベント「大阪ええまちプロジェクト大交流会」では、取り組み報告後に分科会にも参加しました。

III. 社員総会の開催状況

[名 称]	2016年度(第18回)通常総会	
[開催日時]	2017年5月18日(木)	
[場 所]	デイハウス松原「ファミリー」	
[社員総数]	25名	
[出席総数]	11名(内委任状12名)	
[議 案]	第1号議案	2016年度事業報告承認の件
	第2号議案	2016年度決算報告承認の件並びに監査報告
	第3号議案	役員選任の件
	第4号議案	2017年度事業計画(案)承認の件
	第5号議案	2017年度予算(案)承認の件
[審 議 結 果]	第1号議案	全員一致で承認可決
	第2号議案	全員一致で承認可決
	第3号議案	全員一致で承認可決
	第4号議案	全員一致で承認可決
	第5号議案	全員一致で承認可決

IV. 理事会の開催状況

第121回理事会	2017年5月11日(木)
	① 全体報告
	② 2016年度決算報告・2017年度予算(案)
	③ 総会資料の確認
	④ その他
第122回理事会	2017年5月18日(金)
	① 副代表理事の選定について
第123回理事会	2017年10月26日(木)
	① 全体報告
	② 収支報告
	③ ミニコンサートの報告
	④ 今後の法人事業予定
	⑤ 各委員会の報告
第124回理事会	2018年3月1日(木)
	① 全体報告
	② 収支報告
	③ 今後の法人事業予定
	④ 2018年度事業計画(案)について
	⑤ 総会(5月24日)について
	⑥ その他

V. 介護支援の会松原ファミリーの動向など

① 見学や相談、ボランティアの受け入れ

見学・相談	延べ人数	32名
ボランティア受入れ	延べ人数	1,113名

② 委員会・審議会など参画実績

松原市地域福祉計画策定委員会	豊 永
松原市介護保険事業第三者評価委員会	豊 永
松原市介護保険事業計画及び 高齢者福祉計画策定委員会	豊 永
松原市地域包括支援センター運営協議会	佐 瀬
松原市地域密着型サービス運営委員会	豊 永
松原市人権尊重のまちづくり審議会	豊 永
松原市セーフコミュニティ 高齢者の安全対策委員会	豊 永
松原市セーフコミュニティ 自殺予防対策委員会	林
松原市「市民公益活動」と「行政と市民との協働」 のありかたについての指針委員会	豊 永
松原市社会福祉協議会評議委員会	豊 永
松原市介護保険サービス事業所連絡会 (オブザーバー)	豊 永
認知症サポートプロジェクト会議	豊永・林
松原市デイ連絡会	豊永・桂
阪南中央病院評議委員会	豊 永
バオバブ福祉会 理事	豊 永
大阪いずみ市民生協 多機能ホーム松原運営推進会議	豊 永